



## 2023年スタート 新たに挑戦し成長を!



3学期が始まり、常盤小学校に和顔愛語の常盤っ子が帰ってきました。やっぱり学校は、子供たちの元気な姿や笑顔で満たされているのが一番よいものです。冬休み中に大切な家族とふれあい、笑顔で新年を迎えて、楽しい思い出でいっぱいになったことが想像できます。保護者や地域の皆様に心より感謝しています。

始業式では、3つのことを話しました。まずは干支（えと・かんし）についてです。十二支（じゅうにし）『子(ね)・丑(うし)・寅(とら)・卯(う)・辰(たつ)・巳(み)・午(うま)・未(ひつじ)・申(さる)・酉(とり)・戌(いぬ)・亥(い)』はよく知られていますが、十干（じっかん）『甲(きのえ)・乙(きのと)・丙(ひのえ)・丁(ひのと)・戊(つちのえ)・己(つちのと)・庚(かのえ)・辛(かのと)・壬(みずのえ)・癸(みずのと)』はどうでしょうか。干支（かんし）の組み合わせは全部で60あり、60歳になると還暦のお祝いをしますが、還暦とは干支が一周してもとに戻るという意味なのです。2023年は、**癸卯(みずのと・う)**になります。

「**癸**」は恵みの水を表し、十干の最後にあたる癸は、まとめや終わりを意味するとともに、次の新たな成長や始まりを意味しています。「**卯**」はうさぎのように跳ね上がることから、飛躍とか向上など、何かを始めるのによい年と言われています。つまり、2023年は、これまでの**努力が実を結び勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられます**。3学期が今年度のまとめであり、新年度の0学期といわれるように、みなさんも、これまでの成果をまとめ、新たに挑戦し、成長する、よい年にしてください。

次に、NHKで新たにスタートした大河ドラマ「どうする家康」についてです。家康の生まれ故郷である岡崎が舞台となり、自らの弱さに歯がゆさを感じつつも、家臣たちとの絆を深め、一体感あふれるチーム徳川をつくりあげていくドラマです。これにちなんで「どうする常盤」。みんなも常盤の地を大切にし、学級、学年、学校の絆を深め、チーム常盤をつくりあげて、「こうする常盤っ子」となって、考えて、行動していきましょう。

最後に、これはいつも言うことですが、「命と思いやりの心を大切にし、いじめは絶対にあってはならず、死ねという言葉で人の心を傷つけてはならないこと」です。

以上、「何事にも挑戦し成長する」「チーム常盤の絆を深める」「命と心を大切に」の三つを胸に抱き、元気に笑顔でみんな一緒に歩いていきましょう。



**☆保護者の皆様へ** 冬休み中、ご家庭で様々なイベントや学びの場を作ってくださいありがとうございました。新しい年を迎え、子供たちが晴れやかな笑顔と元気な姿で登校してくれたことが、私たち教職員にとって何よりの喜びです。2023年も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお祈りします。